

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和2年9月11日

設置・運営主体	所沢市		
設置主体			
経営主体	社会福祉法人 所沢市社会福祉協議会		
事業所名 (施設名)	所沢市立きぼうの園	種別	就労継続支援B型
所在地	〒 359-0004 所沢市北原町937-1		
電 話	04-2995-2851		
FAX	04-2996-2025		
Email	kibou@coffee.ocn.ne.jp		
URL	http://www.toko-shakyo.or.jp/katsudou/kibou.html		
施設長氏名	坪井弘直		
調査対応担当者	石川正幸	(所属、職名： 所沢市立きぼうの園、主査)	
利用定員	35名	開設年	昭和 47年 5月 1日
理念・基本方針			
所沢市社会福祉協議会の使命・理念・基本方針 1) 使命「市民が一緒につくる！健やかに 自分らしく暮らせる 支え合う 心やさしいまち」 2) 運営理念 ①住民参加・協働による福祉社会の実現 ②地位における利用者本位の福祉サービスの実現 ③地位に根ざした総合的な支援体制の実現 ④地域の福祉ニーズに基づく先駆的な取組へのたゆみない挑戦 3) 運営方針 ①地域に開かれた組織として、運営の透明性と中立性・公正さの確保を図ると共に、情報公開や説明責任を果たす。 ②事業の展開にあたって、住民参加を徹底する ③事業の効果測定やコスト把握などの事業評価を適切に行い、効果的で効率的な自律した経営を行う。 ④全て役職員は、高潔な倫理を保持し、法令を順守する。 4) 行動指針「ささえる つながる みつけだす 所沢社協」 きぼうの園 (運営の方針) 1) 利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の意向、適正、障害の特性その他の事情を踏まえて個別支援計画を作成し、これに基づき利用者に対して障害福祉サービスを提供すると共に、その効果について適切かつ効果的に障害福祉サービスを提供しなければならない。 2) 利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立った障害福祉サービスの提供に努めなければならない。 3) 地域や家族との結び付きを重視した運営を行い、市町村、他の障害福祉サービス事業を行う者その他の保健医療サービス及び福祉サービスを提供する者との連携に努めなければならない。 4) 前3項に定めるほか、障害者自立支援法に基づく指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準 (平成18年厚生労働省令171号。第5条において「省令」という) その他関係法令を遵守するものとする。			
開所/退所時間 (通所施設のみ)	午前8時30分/午後4時30分		

【利用者の状況に関する事項】

○利用者の年齢

18歳未満	18～20歳未満	20～25歳未満	25～30歳未満	30～35歳未満	35～40歳未満
名	2名	3名	4名	1名	0名
40～45歳未満	45～50歳未満	50～55歳未満	55～60歳未満	60～65歳未満	65歳以上
3名	4名	7名	8名	0名	1名
					合計
					33名

○障害等の状況

・身体障害（障害者手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

障害区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
視覚障害	名	1名	名	名	名	名	名
聴覚又は平衡機能の障害	名	名	1名	名	名	名	名
音声・言語、そしゃく機能の障害	名	名	名	名	名	名	名
肢体不自由	1名	1名	1名	名	名	名	名
内部障害（心臓・腎臓、ぼうこう他）	名	名	名	名	名	名	名
重複障害（別掲）	名	名	名	名	名	名	名
合計	1名	2名	2名	名	名	名	名

※区分が異なる複数障害で等級の認定がなされている場合は「重複障害」に記入ください。

・知的障害（療育手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

A ※	B	C
20名	11名	1名

※「A」には丸付きのAを含む。

・精神障害（精神障害者保健福祉手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

精神疾患の区分	1級	2級	3級
統合失調症	名	名	名
そううつ病	名	名	名
非定型精神病	名	名	名
てんかん	名	名	名
中毒精神病	名	名	名
器質精神病	名	名	名
その他の精神疾患	名	1名	名
合計	名	1名	名

○要介護区分の状況（介護保険対象サービス事業所のみご記入ください。）

自立・要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
名	名	名	名	名	名

○サービス利用期間の状況

～6か月未満	6か月～1年	1年～2年	2年～3年	3年～4年	4年～5年
名	名	4名	名	2名	4名
5年～6年	6年～7年	7年～8年	8年～9年	9年～10年	10年～11年
1名	1名	名	2名	名	名
11年～12年	12年～13年	13年～14年	14年～15年	15年～16年	16年～17年
名	1名	名	名	名	名
17年～18年	18年～19年	19年～20年	20年以上		
名	名	名	18名		

(平均利用期間： 19.3年)

【職員の状況に関する事項】

	総数	施設長	事務員	主任指導員	指導員
常勤	7名	1名	0名	2名	3名
非常勤	5名	名	名	名	5名
	主任介護職員	介護職員	保育士	看護師	OT、PT
常勤	名	名	名	名	名
非常勤	名	名	名	名	名
	栄養士	介助員	調理員等	医師	その他
常勤	名	名	名	名	1名
非常勤	名	名	名	名	名

○他の有資格者数

社会福祉士	2名 (名)
介護福祉士	3名 (2名)
精神保健福祉士	名 (名)
保育士	名 (名)
ヘルパー1級	名 (名)
ヘルパー2級	3名 (1名)
	名 (名)

(非常勤職員の有資格者数は () に記入)

【本来事業に併設して行っている事業】

(例) 救護施設における通所事業 (定員 5 名)

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・令和 1 年度におけるボランティアの受け入れ数 (延べ人数)

147 人

・ボランティアの業務

※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、令和2年2月28日から受入を中止。

・室内での下請け作業 (タオルたたみ・ウエス作業) 補助を依頼している。

下請け作業のボランティアの方は、ほぼ固定の曜日で来所されており、利用者の方も来所日を把握し、コミュニケーションが取れている。昼食を一緒に食べる利用者も多く、休憩時間も楽しく過ごされている。

・余暇支援活動リズムダンスの講師を依頼している。

月に一度、秩父学園わかばホールを借用し、みんなで楽しく身体を動かす活動の講師を依頼している。運動機会の少ない利用者にとって貴重な時間になっている。

※新型コロナウイルス感染症感染防止対策として3月は中止。

【実習生の受け入れ】

・令和 1 年度における実習生の受け入れ数 (実数)

社会福祉士 0 人

介護福祉士 0 人

その他 3 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準 (昭和 56 年) に基づいて記入。

(1) 建物面積	417.09 m ²	
	入所(通所)者 1 人あたり	11.91 m ² (延べ床面積÷定員)
(2) 耐火・耐震構造	耐火	
	耐震	
(3) 建築(含大改築)年	昭和	61 年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

・年2回保護者会を開催し、事業報告、事業計画等事業運営に関する説明を行い、直接ご意見をいただく機会を設け利用者及びご家族の理解と協力をお願いしている。
・年2回個別支援計画にかかる家族面談又は家庭訪問を実施し、意見や要望等を聴取し、サービス管理責任者を中心として協議・調整して、日々の活動や支援に繋げている。
・また、必要に応じて個別面談や電話、メール等での確認を行い対応している。
・法人として「社会福祉法人所沢市社会福祉協議会福祉サービスの適正運営に関する規程」に基づき苦情解決の体制整備を定めている。
・年度末には利用者の個別面談を実施し、次年度の作業内容の調整を行っている。
・利用者主体の代表者会議を実施したり、毎日のミーティングで利用者の意見が話せるような時間を設定する等、日頃から意見を発表できるような機会を設けている。また、言語で伝える事が難しい利用者に対しては、筆記や写真等を用いた聞き取りを行っている。

※なお、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により保護者会、家族面談等は中止しております。

【その他特記事項】

・平成31年4月から5年間設置者である所沢市から指定管理者として指定を受けております。昭和47年の施設開所来一貫して管理運営を行っており、長年の経験と実績をもとに利用者一人ひとりのニーズを的確にとらえながら、支援の充実に努めてきました。
・平成24年度からは、就労継続支援B型事業所として新たな機能と役割を発揮し、常に福祉サービスの向上に努めています。
・利用期間が20年以上の利用者も多くなり、利用者及び保護者の高齢化が進み、日中の作業支援に加えて介助や体調管理等の生活面での支援が増えてきています。
・今後も、利用者及びご家族のニーズを的確にとらえ、関係機関との連携を密にし、利用者並びに家族の支援の充実に繋げていきます。

【第三者評価の受審状況】

・合計受審回数 前回の受審時期

5 回 (平成 29 年度)